

みやこりん  
都島区社会福祉協議会  
マスコットキャラクター何が  
あっても人生百年時代を  
助け合って楽しむために

体験する

- 煙テント体験
- アロマバスボムづくり



煙テント体験

学ぶ

- 防災さんぽ
- 防災クイズ



防災さんぽ



防災クイズ

楽しむ

- Café ま～ぶる
- 野菜販売



野菜販売

シュワ  
シュワ♪バスボム  
(ケース入り)みやこじま  
防災大作戦  
2022

日時 2022年11月12日(土)  
10時30分～15時00分

場所 都島区社会福祉協議会 (ふれあいセンター都島)  
大阪市都島区都島本通3-12-31

お問合せ 都島区社会福祉協議会  
☎ 06-6929-9500

映画会開催

入場無料

## 『お終活』 熟春! 人生、百年時代の過ごし方

人生百年時代のなかで訪れる「熟年の青春＝熟春」を  
その人らしく過ごすために動き出す家族が巻き起こす  
笑って、泣いて、そして役に立つ物語です。  
多くの方のご参加をお待ちしています！

日時 2022年11月5日(土)  
10時30分～12時30分(開場 10時)

場所 大阪私学会館 4階講堂(都島区網島町6-20)

定員 150名 お申込み多数の場合は抽選

お申込み・  
お問合せ 電話・FAX・QRコードから  
☎ 06-6929-9500  
FAX 06-6929-9504  
10月26日(水) 締切

都島区社会福祉協議会  
担当：在町(ありまち)・小阪(こさか)



お申込み用QRコード



©2021年「お終活」製作委員会

人生百年時代  
～年齢を重ねながら地域で  
ずっと元気に暮らすために～  
「終活」の  
学習会を開催できます！

7/13 報告

西都島地域にて「社協がお伝えする終活」をテーマ  
に学習会を開催しました。お一人暮らしの高齢者が  
地域で安心して暮らせるよう、ご近所でのつながり  
の大切さや地域で参加できる活動のご紹介、社協  
の事業の一つであるあんしんさぽーと事業や介護保  
険についての説明をさせていただきました。  
「終活」の学習会は10名程度のグループでお申込  
みください。ぜひご相談ください！

お問合せ 都島区社会福祉協議会  
☎ 06-6929-9500





# 何があっても 人生百年時代を助け合って楽しむために つながる100年、つなぐ100年

100年前の日本人の平均寿命は約40歳。現在は平均寿命が約2倍に伸び、人生100年時代になりました。

人生を心豊かに生きていくために、これから私たちは何ができるのか。

これまで歩んできた歴史を振り返りながら、考えていきましょう。

## 大阪市水道発祥の地 (桜の宮水源地・毛馬桜之宮公園内)

沖積地(ちゅうせきち)\*である大阪ではほとんどの井戸水が飲料に適さず、市民は桜宮付近で汲んだ淀川の水を買って飲んでいましたが、明治19、23年にコレラが流行し、良好な飲料水の提供と消防力強化のために上水道の設置が急務となりました。256万円余の費用と3年余の歳月をかけて、明治28年(1895年)に大阪市ではじめての水源地として完成しました。

※沖積地: 河川によって運ばれた砂屑物(礫、砂、泥)が、山地間の谷底や、山地を離れた平地、河口、さらに沖合にかけて少しずつ堆積して平野となったもの

現在



明治40年(1907)  
第1回拡張事業で設備増設した桜の宮水源地

出典: 都島神社、大阪市水道局  
みやこいま写真集  
(都島区制50周年記念事業実行委員会出版)  
資料提供: 大阪市立都島図書館

現在



都島橋周辺



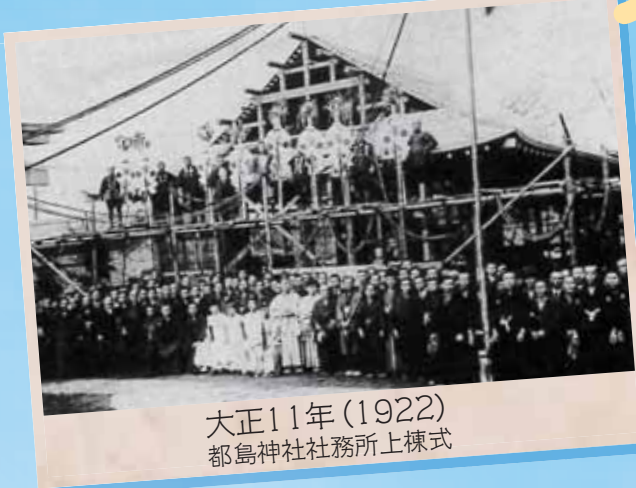
大正11年(1922)

明治

現在



▲都島神社: 令和4年8月10日  
ナイトウォーク&ランプシェードの灯



大正11年(1922)  
都島神社社務所上棟式

大正

現在



内代町付近



昭和40年(1965)

## 都島区誕生 昭和18年(1943)

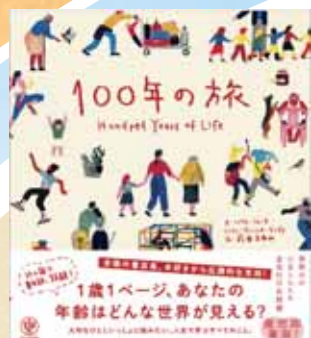
太平洋戦争の最中  
旭区と北区の一部を合わせて、  
都島区が誕生しました。  
当時の人口は約14万人でした。  
(現在は約10万人)

都島区社会福祉  
協議会誕生  
昭和26年  
(1951)



昭和

## 都島おはなしサークル 『シフカ・ブールカ』さんの おすすめ! 大人も楽しめる絵本



0歳から始まり、99歳までの人生を鮮やかな色彩と軽妙な言葉で綴った絵本。「最近、紹介された本です。4〜5人で読み語りをすると、みんなのその歳のエピソードや気づきが聴けて、素敵な時間が生まれます。」

「100年の旅」

著者: ハイケ・フォーラ (株)かんき出版



勇気づけられる1冊です。かけがえのない毎日を丁寧に生きたいです。

「きょうはそらにまるいつき」

著者: 荒井良二 (株)偕成社



さまざまな年代の子どもたちの一瞬の表情を捉えた写真に、詩人・谷川俊太郎氏が詩を寄せた写真詩集です。「どんなに老いても、子どもたちのつばらな瞳の輝きや成長を忘れたくない。幾世代にも続くことを願って。」

「子どもたちの遺言」

著者: 谷川俊太郎 (株)佼成出版社

こんな活動もしています

シフカ・ブールカのおはなしタイム

日時 毎月第2水曜日 15時30分から16時  
場所 都島図書館 絵本コーナー

内容 ストーリー・テリング(おはなし)を中心としたお楽しみの時間  
おはなしタイム お申込み 都島図書館 ☎06-6354-3229

平成9年  
(1997)



都島区社会福祉協議会  
現事務所設立

介護保険スタート  
平成12年  
(2000)

令和

オンラインでつながる時代  
スマートフォンを使いこなそう!

シニア  
向け

## スマートフォン 講習会



ご自分のスマートフォンを使ってLINEや  
地図アプリの使い方などを学びます。

日時 令和4年12月7日(水)  
①11:00~12:00 ②13:30~14:30  
場所 都島区社会福祉協議会(都島区都島本通3-12-31)  
定員 各15名  
締切り 令和4年11月14日(月)  
お問合せ 電話、窓口にて  
都島区社会福祉協議会 ☎06-6929-9500



~参加者からの感想~

・スマホへの不安がなくなりました。  
・少しずつ理解できてうれしい!  
・スマホを使ってこれからの時代を楽しんでいきたい。

## 仕事を辞めても 第2の人生をスタートしても 男のための座学 ~第二の人生を豊かにする~

生活背景も全く違う男性だけで集い、歴史を学んだり、  
苔玉を作ったり…。「やりがい!!」という気持ちを大切に  
新しいことにチャレンジされる姿に、いつも私もエネルギー  
をもらっています。学びたいことを学び、新しい世界に挑戦  
する楽しみを共有しませんか?

開催日: 偶数月の第4水曜日 午後2時~4時

お問合わせ: 都島区地域包括支援センター 担当: 月元

06-6929-9500

## 社協職員の スガオ

「社協ってどんな人が働いているの?」  
「社協って何しているの?」をご紹介します  
コーナーです。今回は「手帳」がテーマ。  
手帳から社協職員をご紹介します!



CASE 01  
みやた りゅうじ  
宮田 隆治

担当 生活自立相談窓口  
都島区役所の3階に  
います。生活の困りごと等  
どこに相談していいのかわ  
からない悩みや不安を、と  
ともに考え解決につなげて  
いく仕事をしています。

手帳は  
NOLTY



ブルーのペンを受用  
プライベートは  
頭の中にあります

CASE 02  
こさか せいり  
小阪 青空

担当 生活支援  
コーディネーター

地域でよりよく過ごすた  
めに必要なサービスやネ  
ットワークを作っていく役  
割があります。地域の方の  
声をお聞きしながら、で  
きることを日々考えて実  
践しています!

手帳はピンクの  
A6サイズを受用!



手帳は定番の  
“高橋”



一目でわかる  
マンスリー派



# 地域の困った!心配!を一緒に考えます!

## 事例1

### 80代の父親と引きこもりの息子さんの困りごと

父親は、長年引きこもりの息子の世話をしていましたが、最近物忘れがはじまり、息子の金銭管理や身の回りの世話が難しくなってきました。息子は通販でたくさんの買い物をし、金銭的にも余裕がなくなってきました。今回、父親が家の電気が止まったことを隣人に相談したことで、心配した隣人から社会福祉協議会に相談があり、支援が始まりました。



家計のサポート

生活自立  
相談窓口

- 親子に寄り添いながら生活状況や思いを聴く。
- 電力会社に、電気が使用できるように相談する。
- 父に介護保険の手続きをする。
- 息子の通販の債務については、弁護士の無料法律相談を依頼し同席する。
- 息子に持病があったので病院に同行する。

息子さんへゆっくりと  
関係を築きながら  
アプローチ

見守り  
相談室

高齢者の相談窓口  
地域包括  
支援センター

チームで対応!  
継続した支援

## 事例2

### 祖父のお世話で学校に行きづらくなっている女子中学生

これまで祖父が家事全般を行っていましたが、持病の腰痛が悪化して家事ができなくなりました。孫の女子中学生が家事を担うことになり、学業に支障が出てきました。学校側が気づいたことをきっかけに、専門の窓口につながりました。



世帯をサポート

子育て  
支援室  
(区役所)

- 学校から家庭の状況を聴く。
- 孫に寄り添いながら、思いを丁寧に聴く。
- 祖父の通院同行や介護保険サービスを調整する。

孫の負担軽減

見守り  
相談室

介護サービスの調整  
地域包括  
支援センター

その後

法律家や医師のアドバイスを受けながら、息子は債務の目処が立ち、身体の調子も整い、外出する意欲も出てきています。家族に、支えが入ることにより、父親の生活の負担も減り介護保険等のサービスを活用しながら隣人の温かい見守りの中、地域での暮らしは続いています。

孫の負担が軽減され、少しずつ元の学生生活を取り戻していきました。祖父は介護サービスを利用しながら安定した生活を送っています。

#### ヤングケアラーについての調査結果(令和4年7月)

家族に介護、手伝い、精神的サポートが必要な人がいると答えた7,384人のうち、回答者自身がサポートをしていると答えた者は4,133人。

有効回答数45,268人のうちの9.1%がヤングケアラーと考えられる。

大阪市立中学校128校の1~3年生51,912人を対象としたヤングケアラー実態調査報告書の概要版より抜粋

報告書の  
詳細は  
こちらから



お問合せ

都島区社会福祉協議会  
TEL 06-6929-9500  
FAX 06-6929-9504

お問合せ

ヤングケアラー相談窓口  
都島区役所 保健福祉課こども教育(子育て支援室)  
TEL 06-6882-9118  
メール miyakojima-kosodate@city.osaka.lg.jp

※「ヤングケアラー」とは：本来大人が担うような家事や家族の世話を日常的に担っている子どものことです。

これらの事例は個人情報に配慮するため、一部脚色をしていますが、実際に都島区内で起こっている出来事です!

あたたかい  
お気持ち、  
ありがとうございます



## 令和4年度 善意銀行 ~寄付で支える地域の仕組み~

善意銀行運営委員会(6月22日)にて審査を行い、令和4年度 地域福祉活動推進事業、福祉ボランティア活動応援資金、居場所・つどいの場立ち上げ助成について、次のとおり払出を行いましたので報告します。

地域福祉活動推進事業

24団体へ払出 [855,000円]

福祉ボランティア活動応援資金

5団体へ払出 [190,000円]

居場所・つどいの場立ち上げ助成

1団体へ払出 [40,000円]

計1,085,000円

### 善意銀行にいただいた預託を活用して...

コロナ禍でみんなが苦しい気持ちでおられると思う。フードパントリーに来られる方が喜ばれる物を買って、直接お渡しして欲しい!



預託者の思い

リモート読み聞かせに必要な機材をそろえたり、入院中の子どもたちに手づくりのプレゼントを届けたい

プロの指導者によるこども合唱講習会や発表会を通して、音楽を楽しんでほしい



「絵本の読み聞かせ」のボランティアの思い



「合唱団」のボランティアの思い

## 赤い羽根共同募金のご協力をお願いします

令和4年10月1日(土)  
~12月31日(土)

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」であり、集まった募金は、区内で様々な社会福祉活動を行う団体に配分を行っています。皆さまのあたたかいご協力よろしくお願いします。

「はねっと」で検索できます。



発行 社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会  
〒534-0021 大阪市都島区都島本通3丁目12番31号(ふれあいセンター都島内)

月~金 9:00~19:00 土 9:00~17:30 休館日 日・祝日・年末年始

TEL 06-6929-9500  
FAX 06-6929-9504

LINE公式アカウント  
さまざまな情報をお届けします。



WEBサイト  
社協って?こちらをご覧ください



Facebook  
日々の活動をお届けします

